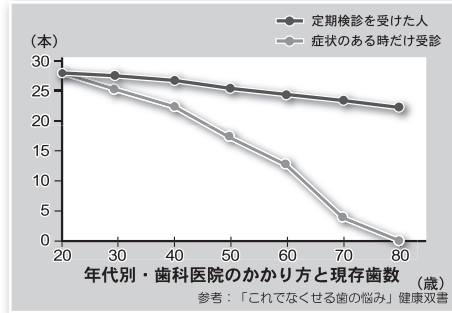


定期的受診で歯を残し、一生自分の歯で食べよう!

グラフを見てください。歯科医院で定期的にチェックを受けた人と症状のあるときだけ受診した人では、高齢になったときに残っている歯の数に大きな差がでます。なぜでしょう。

●治療の繰り返しは歯の寿命を短くする

進行したむし歯は、削る部分が多くなり再発の可能性も高まります。また神経を取った歯はもろくなります。痛くなったときだけ治療を繰り返す人は、早く歯を失う危険も高まるのです。



●セルフケアだけでは不十分

むし歯や歯周病の原因となるプラークは、歯の表面にネバネバしたバイオフィルムと呼ばれる厚い膜を作ります。それは粘着力が強く抗菌薬も通さない性質をもっていて、家庭での歯みがきだけでは完全に除去できません。専門家による特殊な器具を使った処置が必要です。

80歳で20本自分の歯を保つために

皆さんご存知の「8020運動」の根拠は、歯が20本あると何でも食べることができることです。しかし実際には80歳の平均残存歯数は8.21本です(平成11年度歯科疾患実態調査)。日本人の男女の平均寿命が80歳(1999年)の今、お口の働きを維持する20本の歯を残すには意識的なケアがどうしても必要です。

- ★むし歯も歯周病も、その方のお口の中の条件(唾液の量やおし歯菌の数、フッ素入り歯みがき剤の使用など)や生活環境(食生活の習慣、服薬など)を診査すれば適切な予防ができます。
- ★神経をとったり詰めたり被せたりした歯も、定期的に受診することでこれ以上悪くならないようにできます。
- ★家庭での歯みがきも、専門家のブラッシング指導を受けましょう。フッ素入り歯みがき剤や補助的清掃用具(歯間ブラシやデンタルフロス)を使って正しく磨けば、さらに効果的なむし歯と歯周病の予防ができます。

KOMIYA DENTAL NEWSLETTER

12月号 2005年

今年も残すところ今月のみです。寒さも厳しくなってきますが、健康に注意して新しい年を迎えましょう。

さて、年末になると皆さんから、「今年中になんとかありませんか?」とか、「今年中に終わらせてください。」とか言われて困ることが度々あります。希望にそえる場合は、頑張つて努力いたしますが、患者さんが思っている以上に症状が重かつたり、予約の関係でご希望にそえないことも多々あります。

暦はあくまでも人間の作った節目であつて、病気は所謂、時を選ばないものなのです。仮歯や応急処置で年を越さなければならぬ場合もあることをご了承下さい。また、年末年始の急病時への対応のために、年末年始の休日当番医なども(区の広報紙に記載しています)調べておくことが大切です。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニューズレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。

★診療日変更のお知らせ★

12月28日(水)午後休診します。

29日(木)~4日(水)年末年始の休診です。

1月20日(金)休診します。

2月2日(木)~5日(日)社員研修で休診します。



☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>

ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp